

第2回天名小学校学校運営協議会実施報告書

令和5年6月16日

スポーツの杜 鈴鹿 水泳場

1 あいさつ

委員長
学校長

2 本校児童の様子について（水泳授業等）

委員より・素晴らしい水泳授業で子どもの姿に感激している。

- ・インストラクターの指導がとても効果的で、自信を持って取り組んでいる。
- ・取り組んだ後に、「どうやった？」と聞いてきたりし、褒めてあげることで自己肯定感が育成されると思う。

3 協議事項

(1) 協働型コミュニティスクールについて

(別紙参照)

委員より・連携型から協働型への勉強会があれば理解が進むのではないかと。

- ・共通の目標設定が必要である。

校長より・天名では、まちづくり協議会の育成部会がとても好事例である。

- ・3年後の学校運営協議会への課題に対応していく必要もある。
- ・更に理解を深め、協働型として地域でできることを推進して欲しい。

委員より・一番は子どもと親の思いが大切であり、保護者の思い等、地域としては色々な意見を欲しい。

(2) 一学期いじめ防止アンケート結果について

- ・第1回いじめアンケート実施（5月実施）
- ・認知件数1件（解決済み）

(3) 学校評価について

(別紙参照)

委員より・評価が毎年難しく感じる。

- ・評価書が評価の仕方が明示され、どのような取組をして、どういう結果が生じ、それを評価するというものになれば良いのでは。

校長より・シートは教育委員会所定のものなので、これを使用していくが、[成果と課題]の部分を具体的に明示していく。

委員より・毎月の進捗確認ができるものにしていくと良いのでは。継続できれば、結果を評価しやすい。1年1回は少ない。

委員より・結果が全てではないので、途中経過の評価があれば良い。

校長より・全国学力学習状況調査の質問紙に限らず、定期的に児童アンケートを実施して、進捗状況を学校だより等で発信していく。

委員より・一方では、学校への管理がきつくなるのでは。自分たちは、子どもの良い姿がみれば良く、評価はあまり必要ないのでは。

委員より・一つの方法へベクトルを向けるためには評価書は必要である。

校長より・協働型として地域でできることを推進して欲しい。

(4) その他

- ・修学旅行の報告について（スライド有）

- ・統合について

委員より・3年後の統合へ向けて、具体的な動きはどうか。

要望はいつ言えるのか、とても不安である。

委員より・学校名、校歌、あいさつ運動等、運営はどうなっていくのか。具体的なプランの説明が欲しい。イメージがわからない。

4 教育支援課より

- ・熱心な熟議ありがとうございました。

- ・評価書の件もその通りであり、PDCAというわりにはシートは不十分な面もあるが、第1回の学校運営協議会で校長が示した経営方針に基づいた評価をお願いしたい。

- ・天名小学校は、協働型として十分評価でき、大切なのは情報交換である。

- ・統合については、持ち帰り、情報共有していく。

5 連絡事項

次回以降の学校運営協議会開催の案内

- ・第3回学校運営協議会兼天栄中学校区拡大CS

10月5日（木）15：00～@栄小学校 ※詳細は分かり次第連絡します

- ・第4回学校運営協議会

10月31日（火）15：30～@本校図工室